

# 配達のフレームにおける「届く」の位置づけ

---

## 【配達的时间・状況などの情報】

- ・受取人には知ることが出来ない情報  
「一万円以上お買い上げの場合には**配達料無料で**  
{ \* 商品が届きます / 商品をお届けします }」
- ・受取人に認識してほしいことから  
「一万円以上お買い上げの場合には  
**豪華な箱に入って**商品が届きます」
- ・受取人の都合に合わせた配達方法  
(家族に誕生日プレゼントを送るときに)  
「どんな反応をするかを見るために、  
**自分が家にいる夜に**誕生祝が届くように手配した。」



## 配達のフレームにおける「届く」の位置づけ

---

### 【差出人の情報】

「母からの小包」

「誰から届いた花束？」

「フランスから届いたワインのおつまみ」

「いなかから、小包が届いた。」

「知り合いが、どこから届いたかわからないメールが届いたものですから」

# 配達のフレームにおける「届く」の位置づけ

---

## 【あて先の情報】

### ・場所＋に

「寮に届いた宅配便が盗まれた」

「毎月お米現物が(自宅に)届く」

### ・ヒト＋「宛て」＋に

「会社のメールアドレスあてに届いたメール」

「他人宛のメールが届いた場合。」

「嫁あてに届いた郵便物の中身は・・・？」

「前住人(と思われる方)宛ての郵便物や宅配が、  
郵便受けに入っていたらどうしますか。」

「ひこにゃん宛に100通を超える年賀状が届いた。」

→「～あてに届いた」は必ずしもあて先の人に渡ったかどうか不明でない。

# 配達のフレームにおける「届く」の位置づけ

---

## 【届かなかった場合】

「(ちょっとした)手違いで届かなかった」  
→原因をはっきり言いたくないときに用いられる。

「**運送会社の手違い**でフレッシュ球宴に湘南3選手の用具類などが届かなかったことに横浜社長は激怒「損害賠償も検討」

「内定承諾書が**何らかの手違い**で期限内に届かなかったら入社できませんよね？」

「先日祖母が亡くなり、会社から弔電を送ってくださったそうなのですが、**手違い**で届かなかったようです。」

「\* **転居先不明**で届かなかった。」(視点分裂)  
→「転居届けを郵便局に出していなかったので届かなかった。」  
(受取人の視点)  
「転居先不明で戻ってきた。」(差出人の視点)